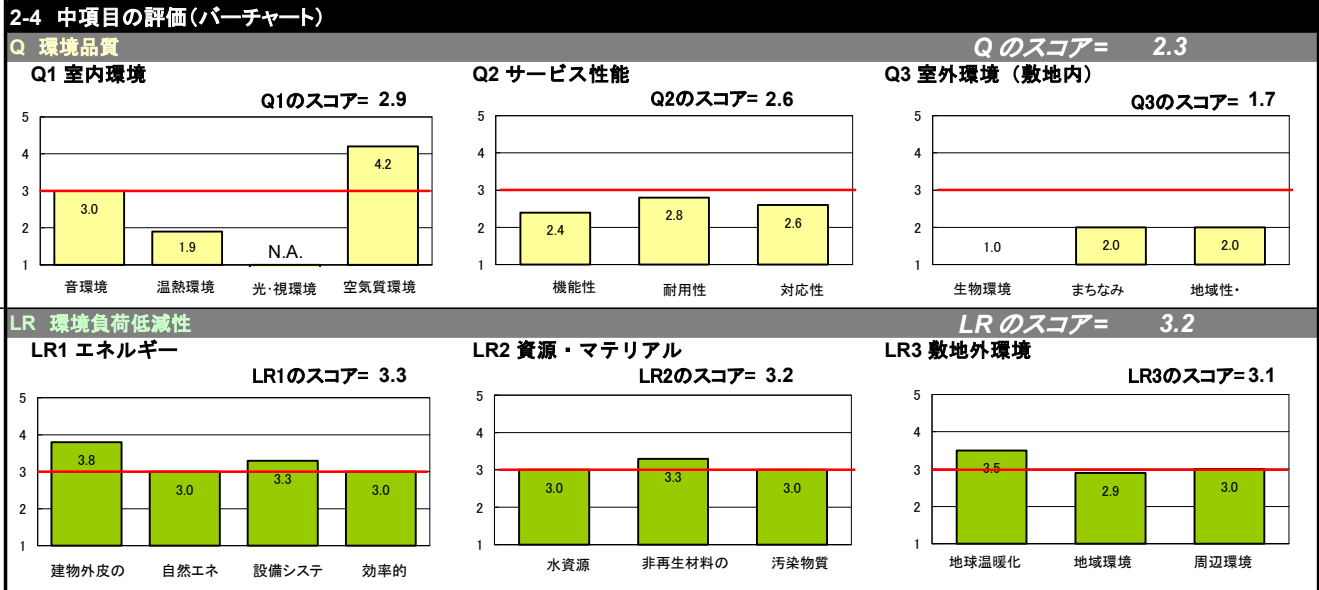
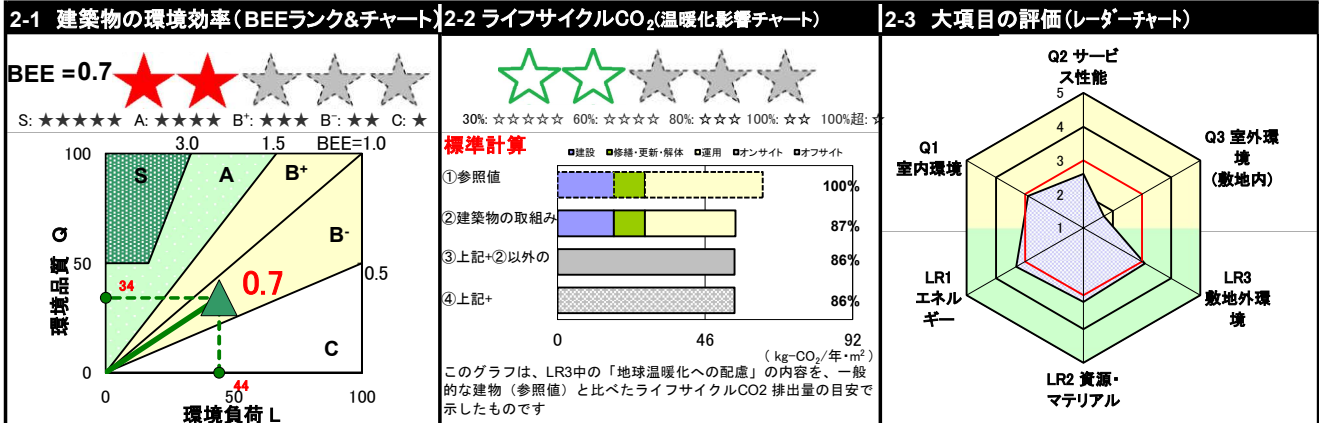
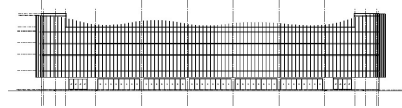


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)NEVER新築計画	階数	地上5F
建設地	福岡県福岡市博多区豊2丁目107 外7筆	構造	S造
用途地域	準工業地域、注2※区域、景観計画区域(一般市街地ゾーン)、屋外広告物地域地区	平均居住人員	2,115 人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,745 時間/年(想定値)
建物用途	集会所、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年12月16日
敷地面積	13,663 m ²	作成者	株式会社メダクリエイト 一級建築士事務所 米倉 雄大
建築面積	9,368 m ²	確認日	
延床面積	34,061 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
効率の高い機器を使い、省エネ基準を満たした建築物とした		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
室内環境を向上させるためF★★★★の建材を採用した。喫煙ブースを設置し、非喫煙者が煙に曝されないような対策をした。	耐用年数の長い配管材料を用いた。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電システムを設置し、省エネルギー性の高い建築物とした。	節水効果の高い便器を設置した。	燃焼設備は採用せず、大気汚染防止に寄与した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される